

別紙2

判決が認定した原告表現物の特徴

1 原告表現物マリオについて（本件判決62～63頁）

(A) 服装	赤い帽子をかぶり、赤い長袖シャツと青いオーバーオールを着た人物であり、
(B) 顔	顔は、目は楕円形を縦長にした形で瞳はより小さな青色と黒色の楕円形で表現され、つり上がった「へ」の字型の眉をし、大きな横長の楕円形の鼻と、その下に両端が上を向き下が波形になった形のひげを生やし、
(C) 帽子	帽子は正面前方に大きな膨らみと後方に小さな膨らみをもたせ、双方の膨らみの間にくぼみを設け、正面に半円形のつばがついた形状であり、正面中央につばの縁に沿って円の下方部が切り取られた横長の楕円状の白い丸があり、その中に帽子及び長袖シャツと同色の赤色でM（上からつぶして横に広げたような形状で中央のへこみは浅く描かれ、両端の辺の部分は上部に向けて幅が狭く、下部に向けて広がる形状）と書かれた部分があり、
(D) シャツ	赤い長袖シャツは、両腕部分及びオーバーオールに覆われていない首下部分が表面に見えており、
(E) オーバーオール	オーバーオールは、長ズボン部分と、正面の胸当てからなる前面部と、背中部分と、当該前面部と背中部分とをつなぐサスペンダー（太い肩紐からなるズボンつり部分）から構成され、赤い長袖シャツが見えている部分を除いた足首から肩にかけての全身を覆い、腹部はゆったりと膨らんで前方にせり出し、胸当てとサスペンダーの下部が重なるように描かれ、当該重なり部分に、サスペンダーの幅と直径が概ね一致する大きさの円形の黄色いボタンが付され、
(F) 手袋	白い手袋をし、
(G) 靴	茶色の靴を履いている

2 原告表現物ルイージについて（本件判決63～64頁）

(A) 服装	緑色の帽子をかぶり、緑色の長袖シャツと紺色に近いオーバーオールを着た人物であり、
(B) 顔	顔は、目は楕円形を縦長にした形で瞳はより小さな青色と黒色の楕円形で表現され、つり上がった「へ」の字型の眉をし、大きな横長の楕円形の鼻と、その下に両端が上を向き下が弧を描く形のひげを生やし、
(C) 帽子	帽子は正面前方に大きな膨らみと後方に小さな膨らみをもたせ、双方の膨らみの間にくぼみを設け、正面に半円形のつばがついた形状であり、正面中央につばの縁に沿って円の下方部が切り取られた横長の楕円状の白い丸があり、その中に帽子及び長袖シャツと同色の赤色でL（縦の辺と横の辺が接合する箇所に向けてだんだんとやや狭く、接合箇所と反対方向に向けてやや太くなっていく形状）と書かれた部分があり、
(D) シャツ	緑色の長袖シャツは、両腕部分及びオーバーオールに覆われていない首下部分が表面に見えており、
(E) オーバーオール	オーバーオールは、長ズボン部分と、正面の胸当てからなる前面部、と背中部分と、当該前面部と背中部分とをつなぐサスペンダーから構成され、緑色の長袖シャツが見えている部分を除いた足首から肩にかけての全身を覆い、腹部はゆったりと膨らんで前方にせり出し、胸当てとサスペンダーの下部が重なるように描かれ、当該重なり部分に、サスペンダーの幅と直径が概ね一致する大きさの円形の黄色いボタンが付され、
(F) 手袋	白い手袋をし、
(G) 靴	茶色の靴を履いている

3 原告表現物ヨッシーについて（本件判決64～65頁）

(A) 全体	黄緑の近い緑と白を基調とした二足歩行の恐竜をユーモラスにしたような生物であり、
(B) 正面	正面から捉えたイラストでは、頭部は鼻の部分が丸くて大きな緑色の球体になっており、その後ろに頭部の大半を占めるように白い縦長の丸を二つ重ねた中にそれぞれ黒目を置いた目があり、その周りをなぞるように緑色の縁取りがなされるような形状で頭部が形成されており、頬に当たる部分は白くて丸みを帯びてやや膨らんでいて、四肢と脇腹の部分は緑色、それ以外の腹部前面等の部分は白色をしており、腹部前面の白い部分は、首から胸部及び腹部を經由し股のあたりまでを広く覆うように描かれ、
(C) 後ろ及び 横方向	後ろ及び横方向から捉えたイラストでは、後頭部に半円形で朱色の背びれ様のとげが3つついていて、背中には大きな赤い丸及びこれを白く縁取った甲羅様の突起物があり、尻尾は根元が太く、円錐形に近い形で短く、先端が背中の中甲羅様の部分とほぼ水平になる位置まで上を向き、
(D) ブーツ	茶色のブーツを履いている

4 原告表現物クッパについて（本件判決65頁）

(A) 全体	顔と甲羅が主に緑色で、黄色い胴体を有する二足歩行の怪物のような生物であり、
(B) 正面	<p>正面から捉えたイラストでは、</p> <p>(a) 緑色の頭部には牛のような二本の角（全体が肌色で根元部分に茶色の縁取りがある）が生えていて、鼻と唇は一体になっており分厚く肌色で、口の中には白い牙が生えており、目（虹彩部分はオレンジに近い赤色、瞳孔部分は黒色）は鋭くつり上がっていて赤く豊かな眉を生やしており、頭頂部から後頭部にかけて赤く豊かなたてがみが生えていて、</p> <p>(b) 胴体の中心にはお腹から胸にかけて大きく縦長の円に複数の横線の入った肌色の模様があり、それ以外の四肢と脇腹の部分は黄色く、首並びに左右の手首及び上腕部には複数の銀色のとげ様の飾りの付いた黒い首輪及び腕輪をしており、</p>
(C) 後ろ及び横方向	後ろ及び横方向から捉えたイラストでは、複数本の太いとげ（頭部と同様に全体が肌色で根元部分に茶色の縁取りがある）があり、白い縁のついた緑色の甲羅を背負っていて、尻尾は根元が太く、円錐形に近い形で短く、上側に尻尾と同色の短い二本のとげを有する